

図書館三二だより

雑誌のリサイクルを
始めます！

図書館では、保存期限の切れた雑誌を皆さんに無料で提供する「雑誌のリサイクル」を行います。

今年は130種の雑誌、総数約1,800冊を本館(玄関ホール)では7月から12月までの6回、分館(一般書コーナー)では7・8月の2回に分けて、館内整理日の翌日から月末までの約1カ月間、展示・提供します。

第1回目は7月8日(金)からはじまります。詳しい日程や提供される雑誌のタイトルなどは、館内のポスターやパンフレットをご覧ください。

児童サービス講座 受講者募集

図書館や学校で行われている「おはなし」(昔話などを覚えて語ること)の基礎を学んで、子どもたちに語ってみませんか。すでに「おはなし」を語っている方は、基礎を振り返り、これから語ってみたい方は、基礎を学んで、「おはなし」を語るきっかけにすることができます。

○講師 石川 道子さん(「おはなしアンサンブル」所属)

○応募方法 7月1日(金)から図書館カウンターまたは、電話にて受付します。先着40名。

児童サービス講座日時と内容

日 時	内 容
7月8日(金) 午前10時～12時	おはなしの基礎知識を学ぶ 講師の「おはなし」を聞く
7月15日(金) 午前10時～12時	受講者による「おはなし」 講師による講評
7月22日(金) 午前10時～11時 (終了時刻は予定)	受講者による「おはなし会」の 開催(企画・運営は図書館が行います)

講座2日目に「おはなし」をして講師の講評を受けたい方は、応募時に「おはなし」の題名をお知らせください。

託児の希望はご相談ください。

夏休みおはなし会

○とき 7月22日(金)

午前10時～11時

○ところ 図書館本館2階大会

議室

○問い合わせ

図書館 ☎(61)3002

まちのギャラリー

※利用時間：平日は午前9時30分～午後6時50分、土・日は午前9時30分～午後4時50分。図書館本館2階ロビーにて。

●城山三期会

○とき 7月2日(土)～14日(木)

最終日は午前まで

○内容 油彩画、水彩画(風景・静物など身近なモチーフ)



●問い合わせ

日吉 ☎(61)6983

●城山絵画クラブ展

○とき 7月15日(金)～29日(金)

●内容

油彩画、水彩画の展示



●問い合わせ

鈴木 ☎(61)2574

こんにちは保健師です

124

日本脳炎と予防接種

去る5月30日、厚生労働省から緊急の通知で、日本脳炎予防接種を積極的に勧めることを差し控える勧告が出ました。

これは昨年日本脳炎予防接種により発症したとみられる健康被害について、因果関係がある可能性が高いとの決定がされたことを受けて、リスクの少ない新たなワクチンが開発されるまでの間、積極的に接種を勧めることを見合わせるというものです。

それに伴い町では、関係医療機関のほか、接種の対象者に情報をお知らせするため、小・中学校、幼稚園、保育園等関係施設への周知と全町回覧をいたしました。

日本脳炎とは
主にコガタアカイエカによって媒介され、日本脳炎ウイルスに汚染されている豚の血を吸って、その蚊が人を刺した時に感染します。

現在は主に東南アジア、南アジアにかけて分布する病気です。ウイルスを持つ蚊に刺された後も、症状がなく経過する(過去には100人から1,000人の感染者の中で1人が発病すると

報告されている)場合がほとんどですが、症状が出るものでは、6日～16日の潜伏期間の後に、数日間の高熱・頭痛・嘔吐などの症状の後に、意識障害や脳の障害を起こします。症状が出る可能性は少ないのですが、症状が出た人のうち、約15%が亡くなる病気と言われており、幼児や老人では死亡の危険が大きくなります。

○国内での発症の状況
近年の発症は年間数名で、主に中高年者です。

今回の措置による影響は??
1970年代以降蚊のウイルス保有率の減少、環境の改善、予防接種の普及等により、国内の多くの地域では予防接種を行わなくても直ちに流行する機会が少なくなっていると考えられています。また本年予防接種を受けるべき年齢の人が受けなくても、日本脳炎に感染し発症することはきわめて稀と考えられます。

日常の注意
できるだけ蚊に刺されないよう、自己防衛に努めましょう。また蚊の多いところでは、長袖長ズボンを着用する等の衣服の調整をしましょう。

○問い合わせ 子育て介護課
下澤 ☎内線309